

3月定例会

提出議案の主な内容

平成17年3月定例会は、2月22日に開会され、市長から議案44件、議員から発議案4件、請願2件が提出され審議されました。

提案説明



◆市政運営方針

昨年4月から行財政改革推進室を設置し、早期に改革を実施に移すことを前提に行財政改革に取り組みました。その結果、市民サービスの向上に対する改革と

して、昨年7月より毎月最終日曜日の窓口業務の開庁を実施しました。また、本年4月からは一部組織の統合や再編を実施し、事務処理の明確化並びに迅速化を図っていきます。財政改革は、人件費の削減をはじめ嘱託員の廃止等を行い、補助金や各種事業の見直しを実施しました。

事務事業の見直しは、各種契約方法の見直しや職員事務服の廃止等を実施し、市政の透明性を図り、より一層の理解と信頼を得るため、市長交際費の支出状況をインターネットホームページで公開していきます。今後も行財政改革を積極的に推進し、改革の成果を管理したいと考えています。

◆重点施策

便利で快適な街づくりのための施策は、八街駅北側地区土地区画整理事業を引き続き推進し、街区公園の整備やモニユメントの整備・電線類地中化整備とあわせて駐輪場整備の詳細設計を実施します。八街バイパス事業も用地買収とJＲの橋台工事を実施します。また、都市計画道路3・4・9号



▲富山地先踏切



▲四木28号線

金比羅線についても、引き続き用地買収を実施し、今年度で用地買収の完了を目指します。道路整備事業は、市道文違1号線富山地先の踏切拡幅工事及び市道115号線の千葉市境から沖十字路に向い約160mの改良工事や四木28号線の拡幅改良工事等を実施します。

安全で安心な街づくりとして、交通安全施設整備事業や防犯灯設置事業を引き続き実施し、現在社会問題となっている架空請求や振り込め詐欺等の対策として、消費生活苦情相談室の充実を図っていきます。健康と思いやりにあふれる街づくりとして、各種福祉事業や健康づくり事業を実施しますが、特に17年度

から新規事業として国民健康保険出産費資金貸付事業を実施し、出産時の父母を援助したいと考えています。また、福祉タクシートの利用事業も、対象者の拡充や近隣市町のタクシー会社の利用拡大等を図ります。豊かな自然と共生する街づくりとして、公共下水道雨水整備事業の大池第三雨水幹線整備に着手し、榎戸・泉台地区公園用地は、土地開発公社より買い戻し、公園用地を確保します。排水整備は、富山十字路周辺や榎戸・文違・一区の一部地域の排水対策として富山白松の郷の下流地先に調整池を整備します。残土の埋め立てによる土壌の汚染や災害の発生を防ぐため、

区域面積の適用範囲を拡大し、本市独自の考え方で規制の強化を図ります。心の豊かさを感じる街づくりでは、17年度と18年度の2カ年で八街中央中学校の校舎改築工事を行います。また、男女共同参画基本計画の策定や市民音楽祭の10周年を記念して記念曲を作

◆平成17年度各会計当初予算

一 般 会 計	176億6千万円	前年度当初比	6.9%減
国民健康保険特別会計	64億2千741万5千円	〃	4.6%増
老人保健特別会計	37億7千489万5千円	〃	1.7%増
介護保険特別会計	22億1千726万1千円	〃	13.2%増
学校給食センター事業特別会計	7億2千397万1千円	〃	1.5%減
下水道事業特別会計	10億2千98万9千円	〃	3.7%減
水 道 事 業 会 計	収益的収入	11億2千526万3千円	
	収益的支出	11億720万9千円	
	資本的収入	1億1千818万6千円	
	資本的支出	2億8千788万5千円	
資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億6千969万9千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。			

成したいと考えています。活気に満ちあふれる街づくりとして、各種農業関係事業をはじめシルバー人材センターの育成・中小企業融資をはじめとする商工業関係者の支援をします。市民とともにつくる街づくりとしては、産業まつりの開催や八街ふれあい夏ま